

## 平成29年度 町政懇談会 五百石地区

### I. 日時・場所等

1. 開催日時 平成29年7月27日（木）午後7時～午後8時30分
2. 開催場所 五百石公民館
3. 出席者 立山町 舟橋町長、朝倉副町長、大岩教育長、山元総務課長  
舟橋農林課長、青木教育課長、竹島建設課長、尾近建設課長補佐  
地元議員 内山昭副議長 村田昭議員  
五百石地区振興会 藤畑正明会長  
企画政策課 清水課長、寺崎課長補佐、高橋係長、佐伯主事、大前主事
4. 参加者数 94名

### II. 実施内容

#### 1. 挨拶

- ①司会 清水企画政策課長（以下、司会） 開会
- ②舟橋町長（以下、町長） 開会挨拶
- ③司会 出席者紹介

#### 2. 懇談会

- (1) ・立山町公共施設マネジメント計画 企画政策課長  
・富山連携中枢都市圏 企画政策課長

#### (2) 地区からの協議事項

##### ◎ 町民体育館の供用停止後の助成について

###### 【青木教育課長】

町民体育館の利用者につきましては、平成26年度の年間総利用者数は約18,000人でした。しかし、耐震性の問題から、特に中学生以下の利用を制限することで平成28年度は約4,600名、うち中学生以下の利用は20名と減少しました。施設の供用が停止した場合は立山友情館、中央体育センターなど他の施設へ移動せざるを得ないこととなります。

ご要望がありました施設利用にかかるバスなどの助成金につきましては、他の地区の利用者への助成は行っておりませんので慎重に検討する必要があると考えております。

##### ◎ 主要地方道 富山・立山・魚津線の道路側溝の改修について

##### ◎ 主要地方道 富山・立山公園線の用水路蓋の修理について

###### 【竹島建設課長】

道路につきましては、県道ですので県が管理しております。管理する立山土木事務所にこの旨を確認したところ、まず1点目の雄山高校前、富山立山魚津線のところにつきまして、土木事務所で沿線の道路側溝の改修について現地を確認いたしました。現状の側溝を自由勾配側溝にやりかえとのご要望ですけれども、自由勾配側溝の場合は開口部

が限られまして、2 mにつき1 mほどの開口部に限られることから、江濑いがやりにくくなることや、ご要望の区間は家屋のブロック塀などが近接しておりまして、周辺に与える影響も大きいということから、今のところ自由勾配側溝への改修は難しいと考えているとのことでした。また、破損している側溝蓋の取替えにつきましては、壊れているものについては、順次直してまいりたいとの回答でした。

2点目の県道富山立山公園線沿線の水路の鉄蓋についても現地を確認したところ、鉄蓋そのものが壊れた状況には見受けられず、現状において鉄蓋全ての取替えは難しいと考えているとのことです。しかし、持ち手が曲がっていたり壊れたりしているものがあれば速やかに修繕してまいりたいとの回答でありました。

町としましては、安全安心な歩行空間の確保に向け、先ほども通学路というお話もございましたので、町からも県に対しましてしっかり改修していただきますよう地元の声を届けてまいりたいと思っております。

### (3) 質疑応答

#### ◎ 地籍調査の進捗状況について

【竹島建設課長】

地籍調査につきましては、五百石地区、前沢地区、米沢地区に順次入っております。今年度は榎町から北側へ向かって最後立山製紙あたりまで秋以降調査に入る予定にしております。コンサルタントと委託契約し、皆様へご案内をする準備をしております。

ご質問の5区は、今回調査の地区に該当しますので、区長さんを通じて説明会のご案内をしたいと思っております。地籍調査は着手から約3年で登記まで終えたいと考えております。現地立会い、それから測量、登記と進めていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

#### ◎ 本通りの東側の用水の蓋が、西側に30センチほど開いている。蓋に関しては個人負担か教えてほしい。

【尾近建設課長補佐】

天満宮のある交差点から北側の1区の皆さんのあたりの南北の道路につきましては、立山土木事務所が管理する県道になりまして、天満宮の交差点から上手3区・4区の方に向かう道路については町が管理する町道になります。

町の中の通りということで個人で蓋をかけられたケース、またグレーチングをかけられたケース、そして過去に管理されておりました立山土木事務所で修繕、補修、かけかえされた蓋、グレーチング等あるかと思えます。皆さんの住んでおられる場所で支障がある蓋等、また蓋がないところについて、現在建設課で管理をしておりますので、一緒に現地を見て判断させていただきたいと思えます。

#### ◎ 防災無線について、聞こえるところと聞こえないところがある。また、草むしり等のイベントのために利用できるのか？

【山元総務課長】

防災行政無線は現在、町全体で60基設置されています。7区の2の近くでは、役場・消防署・中央体育センターについております。近くであれば相当大きい声で聞こえるわけですが、ちょっと離れますと何を言っているかよく聞き取れないといったようなことがあるかと思えます。

緊急の場合には他の手段として、広報車を出したり、携帯電話に避難情報を直接メールで流したりします。防災行政無線が聞き取りにくい場合は、電話で放送内容を確認することができます。電話番号は076-462-0097で、4回線ありますから4人の方が同時にその放送内容が聞けます。24時間分録音してありますのでご利用をお願いいたします。

また防災行政無線には、その場所で放送をかけられるマイクがついております。緊急性がある場合、災害等がある場合に町内会で利用されるのは当然ですが、年に何回か町内にだけ知らせたいということで使っていただくのは、訓練の一環ということで、特に町に届けなくても結構です。あくまでもその地区全体にかかることで、個人的なことや営業関係は使用できませんが、設置場所の区長さんが鍵を持っていらっしゃると思いますので、鍵を借りて放送をかけることは可能です。

- ◎ 中央小学校の東側の道路を南へあがると12班の町内の住宅があり、住宅の両側に側溝にはグレーチングも何もかかっておらず、そこを通る人が夜は非常に危険だということでグレーチングをつけてもらいたい。

【尾近建設課長補佐】

グランアルシェのアパート前の南北の町道について、区長さんと時間調整させていただいて、現地の方を確認させていただきたいと考えております。

- ◎ 去年集中豪雨があったときに浸水しかけた。いまだにちょっと雨がひどくなるだけでも道路上の用水路の蓋から水が溢れている状態で、安心して住めるという環境ではない。少しでも早く手を打っていただきたい。

【尾近建設課長補佐】

昨年7月26日から27日にかけての豪雨によりまして、前沢中央町の団地の中、道路に水が溢れ床下浸水手前までいきました。そういった大雨の被害を受けまして、町では、建設課、総務課、農林課など関係課が連携しまして現地の立ち入り調査をさせていただき、被害の状態やどこに原因があって水が溢れているか、側溝の水や田んぼからの水について飲み込みが悪いかといった内容も、調査させていただいております。

前沢中央町の上流側には田んぼもありまして、田んぼを作っていただきながら、また、下流の皆さんが安心してお住まいできるように、今年もたくさん雨が降って心配な日もありましたが、近く現地を詳細に調査しまして、大雨が降った場合、どこに水を流せば宅地の方にあまり水が行かなくなるか、水門や側溝の柵などを付けた場合こういった水の動きになるかといった点について、役場の担当課が連携して具体策をとっていきたいと思います。

- ◎ 空き家対策について。固定資産税の住宅の減免措置が、200㎡までは6分の1になる

ということで空き家があるのではないかと。減免を外すということを町の方で検討しているか。

【町長】

家は 200 m<sup>2</sup>以下までは住宅用地の特例で 6 分の 1 まで固定資産税が下がり、特に土地の値段が高い都会の方は、あえて家を壊さずそのまま建物を残す方がおられます。

立山町では、昔と違って地価が安いので、実はさほどそんなに土地に対する固定資産税の減免のメリットがあるかというところでもないという数字になっています。人が住んでなくても、住居とみなされれば固定資産税の減免措置が通るわけで、減免を外すのが条例でやれるのか確認したいと思います。

家を壊すのにお金がかかるから、補助を出したらどうかというご要望も寄せられています。国の基準もありますけど他市町村で一定の補助制度をすることで出てまいりました。人の財産壊すのに、町民の税金を使うのもどうかというふうにも思っていましたけれども、物騒なわけでもありますので、国の制度にのって補助制度もとりいれながら、壊すことに対して応援していく制度を、していかなければならないのかなと考えております。

今町が取り組んでいるのは、本当に危ない空き家については限定して壊せというような法に則った命令ができる制度がありますので、前に 2 区の方でやらせていただきましたけれども、今年度も違う案件で危ない物件が出てきていますので、秋以降審議会を開催し、作業をしていきたいと考えております。

◎ 先ほど地籍調査で今年の秋に 5 区で説明会あると言われていましたが、3 区 4 区はいつ頃説明会をやるのか聞かせていただきたい。

【竹島建設課長】

3 区 4 区につきましても今年度調査に入りたいと思っておりますので、区長さんを通じて事前にご案内して説明会の方を開催したいと思っております。

◎ 前沢中央公園の中に街灯が 5～6 箇所設置してあるが、ぼんやりとオレンジ色のライトで暗く、足元が見えにくい。段があつて転びそうになる。また 6 個あるうち 2 つが点灯していない。災害時の避難場所にも指定してある場所であり、ぜひ交換を検討していただきたい。

【竹島建設課長】

切れているものは速やかに直したい。またぼんやりと点灯している状況につきましては、夜間に確認しまして、もっとしっかり足元まで照らせるような方法についても検討させていただきたい。

◎ 新設の外灯について、地元と行政の費用負担について具体的にお聞かせ願いたい。

【町長】

平成 24 年度までは、新設については条件があるが、地元が 2 分の 1、町が 2 分の 1 の負担、そして電気代については町が 4 分の 3 を補助という制度でありました。各地域に防

犯灯は3千から4千あったが、結果的に地元負担がかかるということで集落と集落の間が暗かった。

そこで、平成25年度に環境省の事業で皆さんが持っている防犯等を町にお譲りいただき、LEDに換えて、電気代も町が全額負担ということにさせていただいております。

◎ 空き家の問題で、雑木も空き家の命令対象になるか？

【町長】

空き家の雑木問題は、役場の方に電話いただきたい。所有者に対してこちらから要請します。

◎ なかなかごみが燃やせない時代になった。庭木を伐採したときクリーンセンターに持っていった方が手早いですが、料金は個人負担か。

【町長】

町環境センターに持ってきたらタダです。富山地区広域圏クリーンセンターに持っていくと1キロあたり20円ちょっと請求されるはずですが、上金剛寺の方に持ってきていただければ、あんまり太いと産業廃棄物扱いで断るのですが、細ければチップという機械でチップにして畑にまく人に持って行っていただいています。

◎ 先日12日1時30分～1時50分の20分間に1時間あたり12mmの雨が降り、田んぼの用水が端いっぱいになった。前沢中央線は町道だと思うが、1時間当たり60mm以上ふったらたぶんザバザバになると思うが、今後町としてあの道路の側溝管理をどのようにされるのかお伺いしたい。

【竹島建設課長】

町道は町が管理しておりますけれども、町道の側溝だけで全て水を受けられるわけではないですし、また周辺の水路でどれだけ受けられるかということもこれから実際のデータを用いまして検討していかなければいけないと思っております。今具体的な策をお示しすることはできませんけど、現地をしっかりと見てどんな対策がとれるか、どんな改善ができるかということを考えていきたいと思っております。

◎ 対策をしていただける前に、もし浸水した場合、どうなるのでしょうか。

【町長】

ここにおられる方の大半は平成10年の災害をご存知だというふうに思っております。平成10年に大雨が降りました。今みたいにゲリラ豪雨ではありませんけど、長いこと雨が降りました。そこでどういった対策が打たれたかといいますと、五百石公民館の駐車場の地下に雨水調整池を作りました。役場の駐車場の地下にも作りました。その後、宅地造成をする業者に対して雨水調整池を作るよう開発指導要綱を作りました。3000㎡以上の田んぼをつぶす場合で建物やアスファルトにする場合は、計算値があるのですが、プールでもいいし地下式でもいいので、そういったものを作りなさいという指導を

したので、前沢中央町の宅地開発では雨水調整池ができております。それから雄山中学校の上手、体育館の西側に宅地造成されておりますが、あれも田んぼがつぶれるものですから、下の方に開発指導要綱にのっとって雨水調整池ができております。

前沢中央線というのは都市計画道路で、新しい道路であるのに、この程度の雨でつかってどうなのかと。どこで問題が起きているのか、技術的な問題なのか含めて建設課で調べさせたいと思います。去年の7月26日から27日にかけて、芦峠寺で3時間に137mm降りました。建設課では10年に1回の雨程度はクリアできるように設計してありますけど、ここ最近50年に1回の雨が頻繁に来るようになっているので、もう一回見直さなきゃいけないのではないかと。町レベルだけでなく、県も国も考え直さなければいけないということが今議論されております。

- ◎ 郵便局の職員さんが駐車しておられる交差点の側溝が非常に危ない状態であります。以前にも女性の方が落ちて怪我しております。先日も女性の方が落ちて救急車で運ばれて骨折した。大至急改修工事をしていただきたい。

【尾近課長補佐】

側溝が昔のままのつくりで、今のような新しい側溝でなく、蓋のないところが多く、また交差点付近ということで人の通行も多々あると思います。すぐに大規模な修繕補修ができなくても緊急応急的な安全措置がとれないか確認させていただきます。

- ◎ 立山町内も下水道の普及率が相当上がっていると思うが、実際費用をかけて、それぞれの宅地にマスを取り付け、水洗化されている率等わかるか。下水道に莫大な費用をかけた財産を使用してもらうために、水洗化率を上げるPRをお願いしたい。

【町長】

整備率は人口で追っていくもので9割を超えたが、マスまでつけても、若い者が出て行ったからやめた、という方が、この五百石地区においても山手の方においてもおられて、大変困っております。規則上は3年以内につけてくれということではありますが、罰則規定もありませんし、正直ないものはないって言われれば、本当にお願ひするしかなくて困っているところがございます。まだ今年は下段地区で幹線をひいており、昨日は立山地区で、いつになったら下水道がくるのかというようなお叱りもいただいております。毎年4億円ぐらいの金をかけて下水道の整備をしておりますが、これからだんだん家が密集してないところに行くので、なおさら厳しい経営が見込まれております。

整備されている五百石地区におきましては、ひたすらお願ひするしかないと同時に、釜ヶ淵地区ではまだ終わってないところがたくさんありまして、例えば米道とか、もう数年先の予定でありますけれども、今回、釜ヶ淵地区の方々にお話しましたが、本当に3年後に来たらつけてくれるのかということをもう一回、一軒一軒アンケートをとろうと考えています。いざつけたらみんな高齢化になってもういらぬといわれたら大変なことになると思っておりますので、そういった作業を、町というか一応舟橋村の金森村長が責任者ですから金森村長の名前をお借りして、これから整備するところについてはそういったことをやりたいというふうに今考えております。

本当に厳しいです。立山町はやっぱり散居村になっているものですから大変厳しい状況になっています。ちなみに今年度下段地区をやります。2億円かけて下水道整備しますが、つなげる家は、家が飛び飛びなものだから20軒しかありません。20軒つなげるのに2億円の金をかけていかなければいけないという状況です。

### 3. 閉会の挨拶

内山昭副議長

村田昭議員

閉会